

# 研修医通信

平成28年3月14日 第64号

おかげ横丁

廣瀬薫（東京大学医学部附属病院）

東大研修医2年目の廣瀬です。  
紀南病院研修2ヶ月目となりましたが、今月も記事を書かせていただきます。  
2ヶ月になって変わった点は、伊勢神宮や温泉など観光に連れて行ってもらった点です。三重大の先生は色々な観光スポットをご存知なので、あちこち楽しく周ることが出来ました。  
今月はメディカルラリーがあって、病院の様々な職種の方とお話する機会があって楽しかったです。  
日常の診療に関しては、東大にいた時と違う価値観を得られたかなと思います。  
残り1ヶ月ですが、楽しくぶれずに精進したいと思います。3月末までよろしくお願いします。



湯ノ口温泉



松波山水（三重大学医学部附属病院）

12月から内科で研修させていただいている1年目の松波山水です。3ヶ月目の2月を終えました。  
2月はメディカルラリーという大きなイベントが有り、1月から練習を重ねていました。メディカルラリーに参加するのは初めてで、BLSやACLSなど実際の診療に必要な知識の再確認や、CSCAといった今まで学んでいなかった知識を新たに得ることができました。  
本番のメディカルラリー当日は忙しかったですが、チームメンバーの方々と共に課題に取り組み、とても楽しく充実した一日となりました。  
また、高校生含めて参加者全体のレベルがとても高く、紀南地域として重要な取り組みだと感じました。練習を何度も企画していただいた実行委員の方々、また当日のスタッフの方々には感謝でいっぱいです。  
紀南病院での研修期間は5ヶ月で半分が過ぎ、上級医の先生方、病院スタッフの方々には未だにご迷惑をかける事もあるかと思いますが、あと2ヶ月間よろしくお願いします。

紅林真理絵（三重大学医学部附属病院）

7月、2月と2ヶ月間お世話になりました。  
今回の研修では、前回に比べ、看護師さんはじめ病院スタッフの方々との関わりがより多かったように思います。特にメディカルラリー。私自身、メディカルラリーに参加するのは初めてで、正直どきどきでした。  
当日は、メディカルラリーの規模の大きさに驚き、紀南地区の力を感じました。  
チームメンバーの4階南病棟チームミニの皆様には本当にお世話になりました。とても楽しませていただきました。  
また、自分の課題も見つかりました。24ヶ月の研修の中で、一番濃い研修を紀南病院でさせていただいたと感じております。  
上手くできたところ、できなかったところ、自分の良いところ、悪いところを近くで見ている上司がいたのは幸せだなと思いました。今回の反省も受け止め、自分らしく一歩ずつ進んでいけたらと思います。  
いつか成長した姿をお見せできるように頑張ります！2ヶ月間ありがとうございました！

よっちゃんパート2



原稿が締め切りに間に合わなかった  
東京大学医学部附属病院  
皆川英之 先生  
研修期間（H28.2.1～2.26）



引作の大楠